



ひまわり

【『ひ・ま・わ・り』のごとく】こころもからだも元気な声の粟ノ保っ子



学校教育目標

【**あたりまえ**のことを **わ**かろうと **の**ばそうと **ほん**きでやりきる Associates】

1学期の始業式（4月6日）に、今年度の学校教育目標について児童に伝えました。その際、「粟ノ保小学校の児童として“あたりまえ”のこととは何でしょう」と問いかけました。すると児童からは、「元気なあいさつをする」「友だちを思いやる」「わがママを言わない」など、ひまわり憲法に書かれている内容がすぐに返ってきました。粟ノ保っ子には、ひまわり憲法がしっかり根付いているのだと感心させられました。

ただ、ひまわり憲法に書かれていること以外にも、“あたりまえ”と考えられることがあるかもしれません。そこで、「各学級で、粟ノ保っ子の“あたりまえ”について話し合ってみてください」と伝えました。

子どもにとっての“あたりまえ”と、大人にとっての“あたりまえ”は、きっと同じではありません。そのすり合わせが必要だとも感じています。

前述のように、粟ノ保っ子には「ひまわり憲法」がよく浸透しています。先日、暗唱がとても上手な高学年の児童に「わがママって何?」「理想って何?」と尋ねてみました。「わがママ」についてはすぐに答えが返ってきましたが、「理想」は分からないとのことでした。暗唱できるほど覚えていても、言葉の意味までは理解できていないこともあるのだと気づかされました。

私たちが、日ごろ意味を深く考えずに使っている言葉が多いのかもしれません。必要に応じて立ち止まり、言葉の意味を確かめることが大切なのでしょう。会話の中でうまくかみ合わないことがあるのは、それぞれが“あたりまえ”だと思っていることにズレがあるからかもしれません。

入学式で新入生に、そして保護者、ご家族の方、在校生にお願い、お話をしたこと
【新入生へ】

- 1 元気にあいさつや返事をしてほしい
- 2 お話をしっかり聞いてほしい

【保護者の方へ】

- 1 朝のスタートを大切にしていきたい
- 2 子どもの話をしっかり聞いていただきたい

【2～6年生】

- 1 今日この「がんばるぞ。」という気持ちをわすれずに一年間やり切ってほしい



上記のことは、学校生活において大切なことだと考えています。ぜひ粟ノ保っ子の健やかな成長のために皆様方もよろしくお願ひします。

令和8年度のホームページ（HP）の運用について

学校の様子やホットなお知らせを随時発信していこうと考えています。ぜひご覧になってください。学校だより「ひまわり」もひと月に2号は発行しようと考えています。HPを更新しましたら安心安全メールでお伝えします。メールからHPへジャンプできるようにURLを貼っておきます。そこからHPへ入っていただき、ご覧いただけましたらページの左下にある『いいね』（見たよの意味で）ボタンをポチッと押してください。よろしくお願ひします。